

県医労新聞

2010年3月

盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合

電話 019-623-8271

FAX 019-623-8273

編集発行人

佐々木 茂 喜

毎月1回発行 1837号(月刊52号)

県医労第143回中央委員会



2010年2月20日(土)「盛岡市勤労福祉会館」

— 目 次 —

- 1P 中央委員会
東北地方協春闘討論集会
- 2P 人事異動関係
- 3P 看護部会 NPTの取り組み
- 4P 女性部ニュース
- 5P 青年部ニュース
- 6P つぶやき とんがらし
パズル当選者
- 7P 職場川柳 懸賞パズル
退職者を励ますつと
3・4月の予定



第143回中央委員会

職員と県民が 安心できる県立病院をめざして

2月20日(土)に、県医
労第143回中央委員会を
開催し、大幅増員などの春
闘方針を決定しました。

中央委員会には、岩手医
労連、いわて労連、日本共
産党、社民党から来賓が出
席し挨拶しました。「勤務時
間短縮を県が導入するのに
医療局だけが赤字を理由に
導入しないのはおかしい。早
期導入に向けて協力したい」
など、私たちの運動を激励
するとともに、いっしょに奮
闘する決意が示されました。
討論では出席した全支部
が発言。特に、統一要求書の
重点要求について、「年次が
取れない」「超勤が増えた」
「9日夜勤が多く出ている」

「医師だけでなく看護科の退

職者が多い」「今月19日で、
すでに超過勤務が45時間を
超えた。2万円の賃上げよ
り増員だ」などの意見が出

され、要求の第1項目に「年
次が取れ、超過勤務を減ら
し、働き続けられる大幅増
員をすること」が追加され、
次の通りに変更・決定しま
した。

- ①年次が取れ、超勤を減らし、働き続けられる大幅増員をすること。
- ②大幅賃上げをすること。
正規1人2万円、臨時・パートの時給2百円。また、
岩手県独自賃金カットを
ただちに中止すること。
- ③査定昇給制度を撤回する

こと。

④技能職給料表の6級廃止
は行わないこと。

⑤「病院業務手当」を日額
支給にすること。

⑥院内助産院等の助産師に

分娩手当を新設し、全助
産師に拡大すること。

⑦準夜、深夜勤務の夜間看
護手当を引き上げること。

⑧45時間を超える超過勤務
の割増率を100分の15
0にすること。

⑨育児短時間制度を、医師
と同様に、柔軟に対応で
きる制度にすること。

⑩労働時間の短縮を早急に
行い、休憩時間を1時間
にすること。

⑪年度途中で9日夜勤が発
生しない人員を4月から
配置すること。

労働組合は、みんなの要
求を実現するために組織さ
れた団体です。その実現た
めに、ワッペン等を活用しな
がら早朝集会を開催し、地
域や組合本部の各種集会に
も参加し、団結を強めて大
幅増員、大幅改善を勝ち取
りましょう。

医療崩壊ストップ! 誇りとゆとりある職場を! 東北地方協春闘討論集会

2月6、7日、日本医労連東北地方協春闘討論集
会が開催され、東北各地から約170名が福島県に
集結しました。

全体会では「新政権で日本は変わるか!社会保
障充実への処方箋」と題して専修大学経済学部
教授の唐鎌直義さんが講演し、「貧困問題を個人
に求める限り社会保障が根本から拡充されることは
あり得ない」とし、労働者階級の問題として捉える
ことの重要性をユーモアを交えながら、話しました。

特別報告では、秋田・米内沢病院の存続と地
域医療を守る運動が報告され、岩手からは岩手医
科大学が賃金闘争について報告しました。秋田の
厳しいたたかい(2面)は、日本全国の地域どこで
起きてても不思議でない切実な問題であり、全国的
な運動の必要性が求められます。

二日目は、それぞれのテーマで分散会が行われ、
熱心に討論しました。



残業を減らす36協定で 患者、家族から喜ばれる職場を 1日5時間、月20時間以内



磐井・南光支部合同36協定学習会 (2月9日)

2年近い議論をし、職場
討議資料などで支部学習会
を開催してきました。赤字
だから超過勤務が書けな
い、委員会や研修、記録は
業務じゃないと言われる、
翌日に何をしたら聞かれる
のが苦痛などなど。こうし
た疑問を解消し、超過勤務
を書かないのではなく、
きっちり請求し、超過勤務
時間を減らすための、上限
を設定するための協約であ
ることの理解が広まりつつ

あります。

中央委員会を経て、いよ
いよ4月1日からの発効に
向け、さらに交渉を詰めて
いきます。基本は1年間の
協約ですが、病院側から、
やった超過勤務を書かせな
い嫌がらせを受けること等
があれば、当然、翌年の契
約更新を行わないことも選
択肢の1つとなります。
学習会に参加できなかった
組合員は、ぜひ学習資料
に目を通して下さい。

3月は、人事異動の季
節です。長く同じ病院等
で仕事をしている組合員
は、「今年こそ
異動ではない
か」と心が落
ち着かないの
ではないかと
思います。
昨年は、県議会での無
床化方針が、私たちや住

人事異動・意向確認は その場で返事をしない

民のみなさんの反対運動
で、3月下旬まで決着が
着かず、「特別だった」職
員課長と、これまで行わ
れてきた意向確認がされ
ませんでした。

今年は、例年通りの実
施を求めている。意向確認は、そ
の字のとお
り、決定では
なく、異動で
きるかどう
かの確認で
す。その場で返事をせず、
「家族と相談して返事を
します」が基本です。

自治体病院の再編で 分限解雇(整理解雇)も

秋田県でも、自治体病院
再編が進められています。
市町村合併により3病院
を統合し、新たな中核病院
が開設されました。その一方で、既
存の公立米内沢病院は規模
縮小を迫られ、働いていた
職員は希望退職、最後は分

限免職(整理解雇)までさ
れようとしています。
現在、秋田医労連、地域
の応援を受けて、地域医療
を守り、雇用を守る運動を
しています。



歩みを止めずつなげよう

第54回はたらく女性の岩手県集会開催



オープニング お馴染みの高屋修・厚子さんの夫婦デュオ「パートタイム」のミニ・コンサート。「なごり雪」や「サボテンの花」など季節にあった歌を、伸びやかなボーカルと息のあったハーモニーで歌い、仕事帰りの心と身体を癒してくれました。

「集まって、ともに学び、交流しよう」と、2月10日、盛岡市勤労福祉会館を会場に「第54回はたらく女性の岩手県集会」が開催されました。

オープニングのミニ・コンサート、情勢学習のあと、交流では、医療、自治体、保育、公務、業者婦人、農協など6団体から、それぞれの職場の実態が報告され、人員不足から過密労働

や超過勤務が多く、子育てしながら働く厳しさ、人間関係の悪化などが話されました。また、公的機関の民間委託が進み、官製ワーキングプアの増加につながっていること。業者婦人からは所得税法第56条を廃止し、家族の働き分（賃金）を認めさせ、女性の地位・向上につなげたいなどの



学習会 いわて労連議長の鈴木露通さんが「変化をチャンスに～情勢から学ぶ～」と題して講義。「政権交代の実現は、多くのなかと共に、社会を変えることができるということの証明になった。春闘が始まって今年で55年。声なき声を集めて要求にして、行動を起こしていこう」と話されました。

発言がありました。

集会には約50名（県医労3名）が参加し、「これからも女性部活動の歩みをとめることなく、つなげていきたい」「なんでも話し合える場にしたい」などの声もあり、職場交流によって、あらためて「集まる」、「話す」ことの大切さを確認しました。



職場の実態を報告する左から
医労連、自治労連、盛岡民商のみなさん

岩手医労連青年部 第10回ウィンター・アクト・ボーリング大会

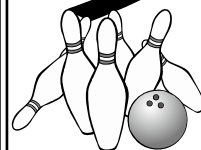


～医労連の仲間で集合写真～

2月21日(日)に岩手医労連青年部第10回ウィンター・アクトが開催されました。例年、スキー・スノーボードで交流を図ってきましたが、今年度は、参加しやすく誰でも楽しめる、日帰りでのボーリング大会に趣向を変え開催しました。

盛岡市「スターレーン」を会場に、6単組15名(県医労3名)の参加がありました。〇〇〇青年部長(遠山病院労組)の挨拶に始

楽しく交流ストライク



〇〇〇さんに始球式を努めて頂きました。

第1ゲーム目は各単組毎に行い、参加者すべてのスコアを出し、その順位を元に平均的にチーム編成を行いました。

そしていよいよ、本戦に突入。本戦は2ゲームの合計スコアで競われ、見事1位に輝いたのは、〇〇青年部長率いる遠山病院労組2名と本館病院労組1名の混合チームでした。

初対面同士のチームもありましたが、ゲームを通じて打ち解け合い、楽しく交流を図ることが出来ました。今後も楽しく交流出来る企画を進めていきます。



～見事ストライク!?～

今年の青年部、盛り上がってます!! 2009年度ブロック交流会開催

これまで、北部、中部、南部、三陸のブロックに分かれて行われてきたブロック交流会は、ここ数年停滞気味でした。しかし今年度は3つのブロックに分けて企画を進めてきました。

最初に開催したのは南部&三陸ブロックで2月7日(日)、8日(月)に花巻南温泉峡「ホテル志戸平」を会場に参加者4支部・本部合わせ10名が参加しました。初日は前青年部長を勤めた〇〇〇中執(大船渡支部)を講師に36協定の学習会を行いました。引き続き夕食交流会を行い、交流を深め、温泉で日頃の疲れを癒しました。



～南部&三陸ブロック交流会～



～北部ブロック交流会～

続いて開催したのは北部ブロックで、2月13日(土)に二戸市「茜どき」を会場に3支部・本部合わせ15名の参加でした。中心となって企画を進めてくれた、一戸支部の〇〇青年部長の乾杯で始まり、夜遅くまで語り合い交流を深めました。

残るは、中部ブロック交流会。その様子は次号でお知らせしますのでお楽しみに!!

退職される皆様へのご案内 退職者を励ますつどい

日 時 4月18日(日)
19日(月)
場 所 秋田県仙北市
「たざわこ芸術村」
宿 泊 温泉ゆぽぽ
内 容 ◇わらび座観劇
原作 手塚治虫
ミュージカル「アトム」
◇角館散策、陶芸など
◇田沢湖ビールで昼食

職場川柳

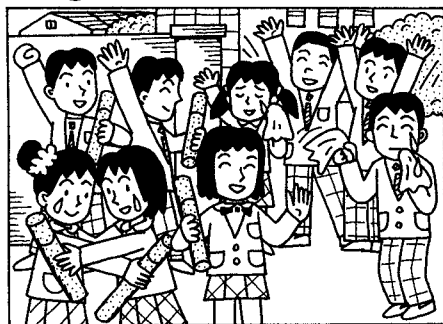
- ◇4000人 毎日75才に なっている
(花咲かじいさん)
- ◇まず自民 この「常識」が 非「常識」
(業界団体)
- ◇書くなどは 言わないけれど 書くなよな
(腹話術師)
- ◇郵政と 普天間ゆずって 不起訴かな
(腰砕け)
- ◇政権が 変わって私も 応援団
(見守り隊)

懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つの間違った箇所の印をつけ、ハガキに貼付して、応募して下さい。正解者の中から、抽選で10名の組合員に図書カードを送ります。送る先は〒020-0023 盛岡市内丸1-1、県医労「懸賞パズル」係まで。締切は3月末日(必着)です。また、抽選には関係ありませんが、ハガキの余白に「つぶやき」



まちがいは7つ



(職場の話題など何でも)を、ぜひ一言お書き下さい。県医労新聞で紹介する場合がありますので、匿名希望の場合には、その旨を書い
て下さい(ペンネーム可)。ただし、当選した場合は、記念品の送り先が必要となりますので、支部名・本名の記入もお忘れなく!

3月の予定

- 6日(土) 県民集会(県公会堂)
- 8日(月) 国際女性デー岩手県集会(県民会館)
- 9日(火) 看護部会(県民会館)
- 12日(金) 重税反対県集会(教育会館)
- 17日(水) 地公共闘決起集会・座り込み(教育会館)
- 19日(金) 拡大支部長会議(エスポワールいわて)
- 20日(土) イラク戦争開戦6周年抗議集会(県公会堂)
- 24日(水) 産別回答指定日
- 25日(木) 産別第3次統一行動 早朝集会
- 31日(水) 時短抗議行動・早朝集会・宣伝行動

4月の予定

- 4日(日) 岩手医労連組織拡大・共済担当者会議(県民会館)
- 18日(日)~19日(月)
退職者を励ますつどい(たざわこ芸術村)
- 23日(金) 支部長会議(盛岡市)
- 24日(土) 合同組合説明会(エスポワールいわて)
- 29日(木)~5月5日(水)
NPT再検討会議原水協(ニューヨーク)

